



第 53 号

発行所
公益社団法人
貝塚市シルバー人材センター

住所 〒597-0083
貝塚市海塚1丁目17番20号

電話 072-432-3620

FAX 072-436-3957



『俳画』 会員 前窪 靖弘 作

目 次

新年のごあいさつ..... 理事長 元林 光二 (2)

新年のごあいさつ..... 貝塚市長 藤原 龍男 (2)

発注者の声 (3)

職場探訪..... (3~4)

歴史ガイド 貝塚みずま「お夏清十郎」..... (5)

音楽劇(オペレッタ)「お夏清十郎」の出演中に調査した歴史的事項の考察 (6~7)

会員の広場..... (8~9)

今年の年男・年女の会員 (10~11)

会員作品展..... (12)

編集後記..... (12)

新年のごあいさつ

理事長 元林 光二



新年おめでとうございませう。会員の皆様並びに関係各位におかれましては、お健やかに新年をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。平素は、シルバー人材センター事業の推進にご理解・ご協力を賜り、厚くお礼申し

新年のごあいさつ

貝塚市長 藤原 龍男



あけましておめでとうございます。貝塚市シルバー人材センターの会員の皆様には、健やかに新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は、本市政の推進にご理解ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

上げます。

さて、昨年においても引き続き新型コロナウイルスの感染拡大に見舞われ、数度にわたる緊急事態宣言の発出、不要不急の外出自粛などを余儀なくされ、経済的に大打撃を受けた年となりました。当センターにおきましても、密閉・密集・密接となる恐れのある取り組みの中止や、マスク着用・手指の消毒など感染拡大防止に努めてまいりました。

今年もコロナ禍が続くと思われませんが、シルバー人材センター事業におきましても、新しい時代にふさわしい高齢者の「居場所」、「いきがい」を生み出し、人生百年時代に応じた「生涯現役社会」の実現に役割を果たし、

さて、旧年中は、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言発令やまん延防止等重点措置などの影響で、会員数、就業延べ人員、契約金額等が減少傾向にあると伺っております。コロナ禍にあっても、少子高齢化が急速に進む今日において、高齢者が地域の担い手として活躍することがますます期待されている

中、就業機会の提供をはじめ、社会参加の促進、生きがいづくり、健康の保持・増進、ひいては地域社会の活性化に大きく寄与されているシルバー人材センターの担う役割は、一層重要なものとなっております。

本市といたしましては、高齢者が社会を支える一員として幅広く活躍していただけるよ

併せて仕事を通じた地域社会への貢献、社会参加を実現し、今後とも地域社会の活性化に寄与してまいりたいと考えております。

近年、会員数は徐々に減少し、仕事はあっても引き受けられない状況も発生してきており、インターネットを利用した随時会員入会を継続し、入会説明会参加者にきめ細かく対応するなど会員拡大に努めておりますので、引き続きご協力頂きますようお願いいたします。

最後になりますが、皆様方には、ご健勝とご多幸、並びにますますのご活躍を祈念いたしましたして、新年の挨拶とさせていただきます。

う、引き続き、シルバー人材センターの運営を支援してまいりたいと考えています。

2022年の干支は壬寅（みずのえとら）、冬が厳しいほど春の芽吹きは生命力に溢れ、華々しく生まれる年になるという意味があるようです。貴センターにおかれましては、さらなる会員の入会促進、就業機会の拡大・開拓等に取り組んでいただき、本市が進める誰もが地域で健やかにともに支え合うまちづくりの一翼を担っていただくことを大いに期待しております。

結びに、貴センターの今後ますますのご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念し、新春の挨拶とさせていただきます。

発注者の声

シエルピア貝塚店 駐車場整理及び管理業務



株式会社アーキエムズ
モビリティ・マネジメント事業部
企画営業課
主任 多川 佳祐

株式会社アーキエムズは、1962年に京都の設計事務所として事業を開始、「ゼロを1にする」を理念に「街づくり」にかかわる事業を創造し社会の発展に寄与してきました。

弊社は、放置・不正駐輪対策のニーズに対応するため「エコステーション21」という駐輪場ブランドにて、西日本を中心に約670箇所、20万台の駐輪場管理運営実績を有しており駐輪場運営管理事業だけに止まらず、自転車利用のルールやマナーを周知するためのイ

ベント活動や啓発活動を行うなど、様々な形で放置自転車を無くす取り組みを行っております。

弊社が貝塚市シルバー人材センター会員の皆様方に委託する業務内容は、シエルピア貝塚店施設駐輪場において、ご利用者様に安心・安全かつ快適にご利用頂けるよう自転車の整理や不正駐輪の取締及び、プラスアルファのサービスとして入出庫のサポートなどを行って頂いております。

会員の皆様には、屋外の駐輪場ということもあり、立ち作業に加え暑い時や寒い時、雨天の場合でも、笑顔と挨拶を忘れず、整理整頓された綺麗な駐輪場環境維持のために日々頑張っていたいただいていることに対して改めて感謝の意を表したいと存じ上げます。

末筆になりましたが、貝塚市シルバー人材センターの会員の皆様方のご健勝とご活躍を心より祈念申し上げます。

職場探訪

機械型駐輪システムを中心とした駐輪場の管理運営を事業としている株式会社



アーキエムズからの受託で、シエルピア貝塚店の自転車整理・不正駐輪などへの指導・説明業務を毎日、午前1時間・午後1時間・隔週で就業している杉本会員と岡留会員に会報編集委員3人で話を伺いました。

お二人の話を聞きますと、この仕事に就いて杉本会員は6年余り、岡留会員は



まだ6カ月とのこと。バイクや自転車はものを言いませんが、それに乗ってくるのは人で、時にはマナーの悪い方の車両に警告書を貼ったり、正しい位置に止めてもらうよう注意をしないといけない時もあります。そんな時には、言葉を選んで丁寧に説明して、正しく止めなおしてもらいなど、対人関係を特に大切にされています。

駐輪場は、バイク35台と自転車198台の計233台あり、精算機が2台あるので各自で精算してもらいますが、シェルピアにはスーパーマーケットの万代貝塚店もあり、毎週火曜日と金曜日の特売日と毎月一日の月の市は、人出が多く忙しいとのこと。

駐輪場は屋外にあり、一年中立ち仕事で、夏の暑さ・冬の寒さ・雨の日・風の強い日もあり、バイクや電動機付き自転車は車体が重いので動かすのに体力がいるなど、厳しい作業環境にあります。そんな中で、利用される多くの人々に日々喜んでいただくためにも、まずは健康管



理が第一と考えられます。二人きりの職場なので、お互いに都合の悪い日には相談をして交代しているとのこと。

どうかこれから先も、健康にはくれぐれも留意されて、元気で明るく業務に励んでいただきたいと思います。

文：井垣成一・美馬幸子・真利すみ子

貝塚みずま 歴史ガイド

『お夏清十郎』



イラスト 八木 梓さん

水間に伝わるお夏清十郎の伝説

水間に伝わるお夏清十郎の伝説は、今から700年以上前、鎌倉時代末期から南北朝時代ごろの伝説です。

山名清十郎は伏見天皇（1287～98年在位）の付き人で、お夏は水間村の楠右衛門の娘で、ともに美男美女でした。水間寺にやってきた清十郎をお夏がお世話した縁

で2人は相思相愛の仲になりましたが、身分が違うことで別れることになりました。しかし、

お夏は清十郎を忘れられず、水

間寺愛染堂にまつられる愛染明王と、境内に植えられた玉椿に再会を祈りました。そのような中、南北朝の争いが起こり、清十郎は南軍として戦いましたが、その奮戦もむなしく南軍は敗戦しました。お夏は、戦場へおもむいて清十郎を探し歩いた結果、2人は再会し、手を取りあって水間へ帰りました。清十郎が逃げのびた事は北軍の知るところとなり追手がやって来ましたが、清十郎の家臣が身代わりとなりました。こうして、2人は仲むつまじく水間で余生を過ごし、その遺体は共に玉椿のもとに埋められました。



石碑に刻まれた伝説



水間寺愛染堂

水間寺に残るお夏清十郎の墓

現在、お夏と清十郎の墓所は愛染堂の建物の向かい側にあります。一見すると、中央の宝篋印塔が墓石のように見えますが、この塔ではなく、その左脇にある五輪塔が2人の墓だと伝えられています。なお、宝篋印塔の両脇に建てられた花立には、水間の伝説を基に製作され、1936（昭和11）年に上映された映画「お夏清十郎」の主演俳優、田中絹代と林長二郎（のちの長谷川一夫）の2人の名前が刻まれています。



お夏清十郎の墓

お夏清十郎をまつる水間寺愛染堂は、平成29年1月1日に全国のフロポーズにふさわしいロマンチックなスポットである「**恋人の聖地**」として選定されました。

編集 貝塚市教育委員会 発行 すいてつ沿線魅力はっしん委員会

音楽劇(オペレッタ)「お夏清十郎」の 出演中に調査した歴史的事項の考察

《令和3年10月17日再演「貝塚市公式チャンネル動画」に掲載中》

◎山名清十郎は何故貝塚水間邑に派遣されてきたのか？

碑文には「約700年前伏見天皇の勅使として当寺を訪れた山名清十郎と水間の豪農楠右衛門の娘お夏の美男美女が「愛染明王」に祈願し身分の上下を乗り越え恋を成就させたと伝える。清十郎は北畠顕家の阿倍野合戦にも参加しており幸い命は取留めた。お夏は清十郎の姿を求め戦場を彷徨っていたが住吉の松原で再会し、2人は手に手を取合ってこの水間に帰ったが、京都御所の知るところとなり追手が差し向けられた。清十郎の家来の山名忠平が身代わりとなり首を打たれた。」とあり、自己犠牲ではなく家来を犠牲にした恋の成就と言うのは、物語としては現実的過ぎるようだ。

南北朝時代の始まりは88代後醍醐天皇が兄弟で順番に皇位を継がせた。89代後深草天皇(兄▶持明院統の始り)と90代亀山天皇(弟▶大覚寺統の始り)、二つの朝廷が必要となつて92代伏見天皇(1287~1298)が六波羅に建立を依頼し、郎党▶山名清十郎が吉野郡吉水神社(吉野町)に朝廷を開くにあたって大内裏造営の為に、水間邑「三ツ松」の匠に吉野への派遣を求めにきたのではないかと考察した。

◎「岸上左甚五郎」一族の元祖

「岸上左甚五郎」一族の元祖は1300年前の壬申の乱の後に近江から100人の建築集団(宮大工)が三ツ松に移り住んだのが始まり。聖徳太子の縁の四天王寺も葛城山の木を使って建てたと言われている。葛城山麓で木を伐採し、近木川伝いに木を選び、大阪湾伝いに四天王寺のある大阪市内まで運んだと言われている。

45代聖武天皇の治世の前期、行基を中心とする集団が弾圧されていたが、行基や知識の活動に関心を抱き始め743年河内の知識寺訪問や行基との対面を得て紫香楽宮(甲賀)での大仏造立を決意した。しかし、行基集団や知識の力を借りて民衆を巻き込んだ大仏造立を進める天皇と国分尼寺建立政策を通じて父▶藤原不比等の路線を継承した皇后の間に次第に仏教観を巡る対立が生まれ、最終的に東大寺で大仏が造立された。



伝 左甚五郎作「眠り猫」(日光東照宮)

行基は668年堺市で誕生父は高志氏王仁の後裔とされる西文氏の一族で百済系渡来氏族、母は大鳥郡(堺市)で同じく百済系の渡来氏族。道昭(第一期遣唐使、玄奘三蔵に師事、船大工の家系)を師とし、水間邑に禪道場を開き、三ツ松の仏教建築集団と引合せ造道、造橋等の社会事業を行う。大仏造営中の749年に81歳で入滅し、朝廷より菩薩の諡号を授けられ「行基菩薩」と言われた。752年4月9日大仏開眼の日を迎え聖武上皇は功績のあった行基とその集団に対して水間邑に寺を恩賞として与えられた。大仏を造るにあたっての記録をみると多くの人達が自発的に木材や金を寄付し、また、荷物運びや土運びを自発的に手伝った人がたくさんいた。このように多くの人々の協力の基に人々に支えられながら、大仏を造る事が聖武天皇の理想だった。〔続日本書記〕

※ 邑：邑の立地は水利や木材等の天然資源の立地に恵まれた丘陵地等であった。邑の社会は同姓の一族による氏族共同体で大抵は土壘よりなる囲壁を廻らし、周囲に氏族民共有の耕作地が展開していた。(古代中国の都市国家成立の影響が窺える)

◎源姓新田氏族山名氏

山名氏の本姓は源氏。家系は清和源氏の一家系河内源氏の棟梁▶鎮守府將軍▶源義家の子▶義国を祖とする名門▶新田氏の一門。新田義重の庶子▶三郎義範が上野多胡郡山名郷〔現在の群馬県高崎市山名町周辺〕を本貫として山名三郎と名乗ったことから山名氏を称した。通説では山名義範の嫡男重国の長男の重村が山名郷を継承し、山名氏の嫡流になったとされている。

◎96代後醍醐天皇



史跡桜井駅跡 楠公父子訣別之所碑

1331年大覚寺統の後醍醐天皇は全国の武士に討幕の旨を発し元弘の乱を開始。鎌倉幕府は後醍醐天皇が京都から逃亡すると直ちに廃位し1332年隠岐島に流された。当初は実子の護良親王や河内の武士楠木正成等少数の者が後醍醐の為戦うのみだったが、後醍醐は1333年名和一族を頼り隠岐島から脱出し伯耆船上山で挙兵する。足利尊氏や新田義貞らも呼応した事で鎌倉幕府とその実質的支配者北条得宗家は滅んだ。

1335年7月北条氏の残党が中先代の乱を引き起こすとその討伐を終えた尊氏は恩賞を独自の裁量で配り始めた。建武政権の恩賞政策に不満を抱えた武士達の多くが尊氏に従った。尊氏の恩賞給付行為を新政からの離反と見なした後醍醐天皇は1336年新田義貞や北畠顕家に尊氏討伐を命じ建武の乱が開始。新田義貞▶楠木正成が湊川の戦いで敗れ（正成は戦死）比叡山に籠った。

1336年後醍醐は尊氏に投降し建武政権は崩壊。だが後醍醐天皇は京都を脱出して「北朝に渡した神器は贗物であり光厳天皇（歴代天皇126代の内には含まれず北朝初代）の皇位は正統ではない」と主張して大和吉野町へ入り南朝政権（吉野朝廷）を樹立し、尊氏の室町幕府が擁立した北朝との間で、南北朝の内乱が勃発した。

※桜井の別れは1336年西国街道の桜井駅で楠木正成▶正行父子が訣別する逸話だ。九州で劣勢を挽回して山陽道を怒濤の如く東上してきた足利尊氏の数十万の軍勢に対し、その20分1程の軍勢しか持たない朝廷方は大騒ぎとなった。新田義貞を総大将とする朝廷方は兵庫に陣を敷いていたが、尊氏と和睦を後醍醐帝に進言したが聞き入れられなかった。そこで正成は死を覚悟し湊川の戦場に赴いた。〔太平記〕

熊野水軍は平安時代末期の源平合戦で活躍した。最強を誇った熊野水軍は鎌倉時代を通して盛んに海賊行為を繰り返す。鎌倉時代末期の1309年に大規模な反幕府一斉蜂起を起こした。熊野水軍の本拠地は紀伊半島西南部の日置川の安宅氏、大阪湾の拠点是由良砦（洲本城）だが、楠木一族との軍議を岸和田砦で行っていたのではと…。

左甚五郎木頭（後に秀吉が「木藤」に改名）集団は足利勢力内（南葛城山蕎原）を通過して吉野へ行けなかった。安宅氏の軍船で十津川を遡って吉野郡へ派遣された。そうした経緯で島流しされた後醍醐天皇が隠岐島（道後）脱出後、再建を図った吉野郡川上村で樹立された政権（後南朝）が誕生したのではないかと考察する。オベレッタでは「岸和田城のお殿様、安宅様のご家来で…」と謳われているが、住吉浜の戦いに敗れ隠れ住んでいたのをお夏に救い出され30年を愛欲に溺れたとは信じられない。部下の山名忠平を身代わりにし、お夏の力を借りて本懐を遂げた「憂国の士」と信じたい。

文：安藤 博文

会員の広場



前窪 靖弘

新庁舎 つばめも引越し 軒に入る

学習塾 春泥の靴 乱雑に

民宿に 色とりどりの 水着干す

金柑を 鶉ひよにのこして 子等と穫る

月明り 波止に太刀魚 跳ねており



田中 修三

古希迎え きょうもシルバー 草を引く
指はガチガチ 腰はガタガタ

一杯の 酒飲みたさに ゴミひろう
ブライド捨てて シルバー道行く

嫁さんの 叱咤激励 送られて
今日の酒代 かせぎませう

簡単な 作業と聞いて 来てみれば
ヒザはガクガク 背中バンバン

市民から ご苦労さんの 声聞いて
励みいただき 今日も草ひく

リタイヤで 人生しまいと 思いきや
ひろう神あり シルバー作業

リタイヤで あれやこれやの 日も過ぎて
今や毎天 する事もなし

シルバーの 楽しみ一つ 昼寝かな
場所まらがえて 市民通報

堂々と 前を見てきた 俺の道
古希を迎えて ちよっと尻込み

コロナ禍を 恐れず今日も ゴミひろう
ソーシャルディスタンス 何の事?



『字手紙』 岡本 峯子



大条 尚美

受話器から 弾んだ声は マスク無し
たっぶりの 愛情かけて 花育つ



岡本 峯子



路面電車 のれんを見付け 途中下車
 古稀過ぎて 人生ゲーム ゴールまだ
 世の中が マスクも要らぬ 春を待つ

川口 明



九十歳 現役わずか 五年かア…
 我が子に!! 行動範囲 指定され
 残念や 仲間が二人 不合格

岡本 忠幸

(注)七十五歳以上で認知症検査義務に

「自動車運転
 免許証更新」



岡本 峯子



岡本 峯子



『俳画』 前窪 靖弘

- ① 定期検診を受けております。
- ② 散歩、買い物
- ③ 今のところ特になし



河本 司

- ① 暴飲暴食に気をつけ睡眠をよく取る。朝の児童見守り隊の活動
- ② 特になし
- ③ 観劇、ゴルフ



田中 佐一郎

今年寅年、私達の年です。よろしくお祈りします。

今年の年男、年女の会員さん達です。

質問事項

- ① 健康保持で気遣っていること
- ② 余暇の過ごし方
- ③ 趣味

顔写真は気に入りのスナップ(幼少・青春時代を含む)を掲載しました。

- ① 16時間空腹
- ② 趣味 and 大と遊ぶ
- ③ 推理小説、パッチワーク



黒澤 礼子

- ① たべもの
- ② けんこうのため、仕事を
- ③ 特になし



小村 光子

- ① ストレスをためない事(くよくよしない)よく笑う事、笑顔を中心掛けている
- ② もつばら妻のお抱え運転手(笑い)
- ③ 鉄道模型、カラオケ



出原 政司

- ① 食物繊維を多く含んだ食材を摂るよう心掛けている。規則正しい睡眠、間食をしない。
- ② 体を動かすこと(趣味の写真撮影も一役です) 散歩(最近是一年ほどお休みしています)
- ③ 読書、写真、旅行、読書以外は(コロナ禍で2年ほどお休みしています)



中川 文雄

- ① なるべく大股で歩く事、食品は必ず頭でカロリー計算をする
- ② 本屋さんでうろうろする事(最近書店数が減ってガツカリです)クラフトテープの作品づくりを習っていて、飾りかけています
- ③ 読書(殆ど海外ミステリー、好きな作家のシリーズは揃えています)



佐野 英子

- ① 歩く事、サイクリングで10K以内は行動する。
- ② 週末は競馬、競輪です。
- ③ 週末は競馬、競輪です。頭の体操!!
- ④ 特になし



森野 周徳

- ① 日々の運動、散歩
- ② 読書
- ③ 園芸、パチンコ



出原 久司

- ① 早寝早起
- ② 田んぼの雑草取りや果樹の手入れ
- ③ 野菜作り 柑橘類の栽培



村田 正人

- ① 食事の管理と適度な運動
- ② ゴルフ練習とスポーツジムでの鍛錬
- ③ go to ゴルフと旅行(四季料理の堪能と温泉)



大政 良一

- ① 健康すぎて、時に気遣って無かったので、これから、少し体を軽く動かす努力をしようと思つてます。
- ② 園芸が好きで、植木の世話をしたりしています。
- ③ 夏場はパッチワーク、冬の寒い時はあみもので、時を楽しんでいます。



上田 志津子

- ① スポーツクラブに通っている
- ② 家で出来るだけ、何も考えないでポケットしている。
- ③ 魚釣り



栗山 昭



石井 邦明

- ①適度な運動(ウォーキング等)と野菜中心の食事、現在は仕事がありなため運動はしていません。
- ②特段、何をするでもなくその時に思いついたことをやり、休日をすごしている。本を読みたいと思えば本を読み、音楽が聴きたいときはCDやレコードをかけている。
- ③特にこれといった趣味はない。歴史や社会問題に興味があるので、それらに関係した本を読むようにしている。



小川 登子

- ①何処へ行くのも歩いて行きます。エスカレーター、エレベーター使わず階段を上がります。食事は野菜中心に。
- ②趣味の手芸や折紙
- ③手芸、読書、折紙



山田 隆男

- ①軽いジョギング、(私の座右の銘)忍耐
- ②野菜作り、ゴルフ練習
- ③ゴルフ(参考までに) 岬カントリークラブにてエージシユート79ストロークが出ました



田橋 靖正

- ①ピンピンころり
- ②野菜作り(1日1H、2日)出来る限り毎日
- ③毎日の酒、週一のビンポン、バソコン(公民館)月一のゴルフ



竿下 満

- ①天気のよい日は自転車で通勤する事。
- ②テレビ
- ③パチンコ、カラオケ、遠出



中原 正雄

- ①物事にこだわらない
- ②散歩、図書館通い
- ③家庭菜園、ギター



守口 君子

- ①適度な運動、適切な食生活
- ②旅行
- ③料理



佐々木 一雄

- ①食事(腹八分目)
- ②30分程度の散歩
- ③各地のテレホンカード収集



藪野 清隆

- ①ラジオ体操をする(毎日)。肉は赤身のみ食する
- ②庭そうじ
- ③ユーチューブで歌・動画を見る(昭和の作品)



山口 忠明

- ①太らないように
- ②ウォーキング、ランニング
- ③マラソン、登山、神社仏閣巡り



高原 久美子

- ①特にありません。油の多い物は少ししか食べません。
- ②カープスに行っています。
- ③庭の草木を掃除しています。



南川 勇

- ①犬の散歩
- ②特になし
- ③特になし

左記の会員さんも
寅年生まれです

寅

廣若 勝利 原若 幹彦 酒井 靖彦 南井 利次 南均 マツ子 渡辺 政則 若松 重雄 北本 多恵子 野口 操子 小川 正治 宇賀 正治

井上 肖三 沖見 省兵 竹村 美津江 勝目 和子 森谷 敏夫 塚谷 新次 東岡 孝夫 寺岡 好秋 大林 素子 格原 博愛 今村 悦子 橋渡 末子 岡留 光枝 竹下 豊美 山本 フミエ 中野 實 南野 敏一 大野 薫 東野 康親 山本 房子 白波 和夫 馬場 律子 小池 順子 田仲 三夫 牧野 次雄 向園 隆善 横井 光男 川崎 邦成 藤原 恵美子 川瀬 鬼代子 門田 千代子 西浦 新次郎 谷向 拓夫

会員作品展

毎年10月はシルバー人材センターの普及啓発促進月間となっています。

昨年度は新型コロナウイルス禍の影響で、本来実施していた駅頭での啓発活動(チラシ入りポケットティッシュの配布)と清掃奉仕活動(ポランティア活動)を中止して会員作品展の開催のみにさせていただきました。

会員作品展は、10月23日〜24日の二日間、貝塚シェルピアDeux(ドゥ)アトリウムで開催し、二日間で一、二七四個のポケットティッシュを配布しました。



編集後記

あけまして

おめでとunggざいます

今年の干支は「寅」です。

今年(五黄の寅年(三十六年に一度)金運万倍だといわれています。

(トラは一日千里の道を行くが、子をもって千里の道に戻ってくる…とか) 全国でコロナが減少し、街に明かりが戻ってきた。

規制も緩和されたが、くれぐれも「大トラ」になるのは諫めたい。

第五十三号発行に際し、投稿していただいた方々に感謝お礼のお言葉を おくります。

本当にありがとうございました。

会報編集委員会

